

下津井地区に新設する義務教育学校の進捗状況の報告について

令和８年４月の開校に向けて、倉敷市下津井地区義務教育学校開校準備委員会（以下「開校準備委員会」という。）を設置し、保護者、地域及び学校関係者等から幅広く意見を聴取しながら開校準備を進めている市内初の義務教育学校について、進捗状況を報告します。

1 校名

学校の名称及び位置を規定する条例を改正する議案が、令和6年12月13日に市議会
で可決されたことにより、倉敷市立下津井学園（しもついがくえん）に正式決定した。

※令和6年6月21日（金）～7月23日（火）に校名公募を実施

応募総数：247件（143通り）

2 校歌

地域出身の郷土史家である角田直一氏（1914～1992）が作詞された校歌を残したいという思いから、現在の下津井中学校の校歌を、歌詞の一部を変更した上で、下津井学園の校歌とする。

＜変更箇所＞

3 番歌詞中「三年（みとせ）」を「月日（つきひ）」に変更

倉敷市立下津井学園 校歌

作詞 角田 直一
作曲 後藤 敏衛

一、 静けき海に影うつし
朝日に映ゆる鷺羽山
空の高きをわが胸に
清らに澄める大気すい
若き希望のあふれいず

二、 波間に宿る夕月の
ひかりさやけき瀬戸の島
めぐる新潮この岸に
友情固く結ばれて
叡智を永遠に培わん

三、 山なみ青く連なりて
オリーブほのかに香る学園
送る月日のあけくれに
理想の炬火かざしつつ
日々を新たに進まばや

※歌詞の変更については、作詞者親族の了承を得ている。

3 校章

下津井地区の児童生徒からアイデアを募集し、それをもとに開校準備委員会で作成する。

＜決定までのスケジュール＞

令和6年12月～1月	児童生徒からのアイデア募集
令和7年1月～2月	各校において選考・検討
令和7年2月～	開校準備委員会で各校のアイデアをもとにデザイン作成
令和7年5月	開校準備委員会でデザイン完成・正式決定



下津井東小学校 校章



下津井西小学校 校章



下津井中学校 校章

4 制服

(1) 後期課程（中学生）

下津井中学校の制服を令和6年度に変更して間もないため、開校以降も変更しない。

(2) 前期課程（小学生）

制服検討委員会を立ち上げて検討を進めており、保護者や児童を対象とした制服見本の展示やアンケートの結果等を踏まえながら選定を行う。



現在の下津井中学校の制服



制服見本の展示の様子（下津井東小学校）

5 施設整備

小学生と中学生が同じ校舎で生活することになるため、小学生も使用できるように手洗い等の高さ調整を行うなど、必要に応じて改修を行っている（令和8年2月完成予定）。

工事内容	工期
外部（屋上防水・外壁）改修	令和6年 6月 ～ 令和6年 12月
内部（職員室・多目的室等）改修	令和6年 12月 ～ 令和8年 2月
プレハブ教室	令和6年 9月 ～ 令和7年 8月

< 施設整備の様子 >



外部改修前（令和6年7月）



外部改修後（令和6年12月）



プレハブ教室（外観）



プレハブ教室（内観）

< 完成イメージ図（正面玄関） >



6 グランドデザイン（案）・「総合的な学習の時間」イメージ図（案）

別添資料1、2のとおり。

下津井学園のグランドデザイン(案)

育てたい子ども像

地域と
共生する
子ども

未来を
創造する
子ども

心身共に
しなやかな
子ども

学校教育目標：地域と共生し、未来を創造する、しなやかな子どもを育む

地域と共生する子ども

- ◇地域の資源を生かした探究的な学習を通して、子どもたちが地域への理解を深め、愛着をもつことを目指します。
- ◇地域の様々な人々との触れ合いを通して、子どもたちが地域社会の一員としての役割を認識し、貢献する心を育みます。
- ◇地域が抱える課題を身近な問題として捉え、解決に向けて自ら考え、行動する力を養います。

未来を創造する子ども

- ◇多様な人々との関わりの中で、異なる考え方や価値観を認め合い、共に生きる力を育みます。
- ◇探究的な学習を通して、子どもたちが自ら課題を見つけ、解決策を考え、行動に移す力を育みます。
- ◇環境問題や社会問題など、地球規模の課題について学び、未来の社会を担う一員としての自覚をもつことを目指します。

心身共にしなやかな子ども

- ◇異学年交流での運動や遊びを通して、豊かな心とたくましい体を持ち、心身共に健康な子どもを育みます。
- ◇様々な経験を通して、困難に立ち向かい、自分の良さや可能性を最大限に発揮できる力を養います。
- ◇様々な体験を通して、創造性を高め、新しいものを生み出す力を育みます。

学年区切り：4-2-3制

4-2-3制のメリット(Ⅱ期の特色)

- ・一部教科担任制により、専門的な指導が受けられる。
- ・発達段階を踏まえ、5年生から部活動に参加できる。
- ・小学校卒業証書授与式の代わりに、前期課程修了証授与式を設定できる。



下津井学園の「総合的な学習の時間」イメージ図（案）



※1・2年生は生活科で行う内容

